



マネージャとアシスタントの削除

Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) を使用すると、Cisco Unified Communications Manager データベースにある、マネージャとアシスタントの特定のアソシエーションを削除できます。たとえば、*jmorgan* というユーザ ID のアシスタントが、*rcraig* と *dbaker* というユーザ ID を持つ 2 人のマネージャに割り当てられているとします。このマネージャとアシスタントのアソシエーションを変更する場合、たとえば、アシスタント *jmorgan* を *rcraig* だけに割り当てる場合は、次のようなエントリを持つ CSV データ ファイルを作成して、*jmorgan* と *dbaker* のアソシエーションを削除します。

例

```
jmorgan,dbaker
```

Cisco Unified Communications Manager 内のマネージャとアシスタントのアソシエーションの削除

マネージャとアシスタントのすべてのアソシエーションから、マネージャまたはアシスタントを削除する場合は、次の項を参照してください。

- [Cisco Unified Communications Manager からのマネージャの削除 \(P.31-1\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager からのアシスタントの削除 \(P.32-1\)](#)

Cisco Unified Communications Manager 内にあるマネージャとアシスタントの特定のアソシエーションを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に

削除する特定のマネージャとアシスタントのアソシエーションのユーザ ID が含まれた CSV データファイルが必要です。詳細については、[第 28 章「Cisco Unified Communications Manager Assistant の使用方法」](#) を参照してください。

手順

- ステップ 1** [一括管理] > [マネージャ/アシスタント] > [IPMA マネージャ/アシスタントの削除] の順に選択します。[IPMA マネージャ/アシスタントの削除 (Delete IPMA Managers/Assistants Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した CSV ファイルを選択します。

■ 関連項目

ステップ 3 削除のタイプとして、次のいずれかを選択します。

- [1 人のマネージャに割り当てられたアシスタントの削除 (Delete associated assistants for one manager)]
- [1 人のアシスタントに割り当てられたマネージャの削除 (Delete associated managers for one assistant)]

ステップ 4 [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。

ステップ 5 マネージャとアシスタントを即座に削除するには、[今すぐ実行] オプション ボタンをクリックします。後で削除するには、[後で実行] をクリックします。

ステップ 6 [送信] をクリックして、必須のマネージャとアシスタントのアソシエーションを削除するジョブを作成します。

ステップ 7 このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理] メイン メニューの [ジョブスケジュール] オプションを使用します。

ジョブの詳細については、[第 63 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.64-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

その他の項目

詳細については、[P.30-2 の「関連項目」](#)を参照してください。

関連項目

- [Cisco Unified Communications Manager からのマネージャの削除 \(P.31-1\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager からのアシスタントの削除 \(P.32-1\)](#)